



かまだようちえん

令和6年6月-1



○ 未就園児教室「にこにこランド」でコアラの会さんと浅沼理事長に来ていただきました。 5月22日

本年度も「にこにこランド」を全9回、開催いたします。

第1回目は、コアラの会さんに来ていただき、歌遊びや紙芝居、人形などを使ってお話をしていただきました。10組のご家族が集まっていただきました。じっと見たり、保護者の方にもたれてリラックスして楽しんだり、また一緒に体を動かしたりして楽しいひと時を過ごしてもらえたようでした。



同年代の友だちを意識して一緒に過ごすこと、また、保護者さん同志のつながりになればと思います。そして“お話や絵本の好きな子”に育ってほしいと思います。

○ 年長児11人がオクラ苗を植えるのを教えてもらいました。 6月4日

畑や栽培物でお世話になっている古川さんに、オクラの苗植えを教えてくださいました。2~3株ずつ古川さんから丁寧に手渡してもらうと、同じように丁寧に苗を受け取り、少し掘ったところに植え、力の加減をしながら土をかぶせました。夏野菜、芋苗さし等経験してきた子どもたちは苗の扱いも慣れてきている様子です。また、先月から、5歳児の“水やり係”の子たちが担任と一緒に、毎日、畑に行き水やりをしながら、



苗の生長と実りを見て感じています。夏野菜は、すでに子どもたちが1つずつ順番に家庭に持ち帰り、家族と一緒においしくいただいております。



○ オタマジャクシにハウネンエビ！ 6月6日

幼稚園の近くの鈴木さんから“田んぼにオタマジャクシもおるけど、こんなエビもおるぞ”と教えていただき、早速、5歳児が出かけました。沼田に入ることを楽しみにしてどんどん沼田を歩いていく子、緊張して二の足を踏んでいる子などなど、子どもたちの姿は様々でしたが、すぐに全員が沼田に入ることができました！ 近づくと逃げるオタマジャクシを捕まえるために子どもたちも必死です。自分たちで手作りをした網をもって「おっきいの とれた」「こっちに ようけおるよ」



「どこどこ？」と、伝えあって聞きあって、泥んこになりながら捕まえた子どもたちの表情は輝いていました。園庭では経験できない貴重な経験をさせていただきました。園では、飼育ケースに入れたオタマジャクシと、鈴木さんから頂いた“ハウネンエビ”と“カイエビ”をじっと見つめています。生き物、そして泥って本当にいいですね。